**３-８）ロータリー財団奨学生申請に関する疑義（Ｑ＆Ａ）**

　昨年度までの質問を参考に作成しました。

申請者は、不明点がある場合は、疑義解釈を参照してからご質問ください。質問内容が、選考結果に反映されることがありますので、ご注意ください。

用語の説明　（地）：地区補助金奨学生関係

　　　　　　（グ）：グローバル補助金奨学生関係

　　　　　　特に指定がない場合は、記載内容は地区補助金奨学生、グローバル補助金奨学生共通です。

Ｑ１：大学院からの合格通知は、条件付き／無条件のどちらでもよいか。また、合格通知は3月31日までに取得しなければならないか。

回答：無条件の入学許可書が3月15日までに必要です。事情により選考試験の4月中旬まで待つことも可能です。

Ｑ２：推薦を受けるクラブは、居住地の近くにすべきか。

回答：居住地の近くが理想ですが、推薦してくれない場合は近隣の他クラブ、あるいは他の要素（スクールの近くなど）のクラブに推薦を申し込んで下さい。

Ｑ３：必要な推薦状は「一部」とありますが、備考欄に「教師又は適切な雇用主／上司２名からの推薦が必要」とあります。これは教師２名または雇用主・上司２名、または教師と上司・雇用主２名ずつからの推薦状を一部用意するということでしょうか。

回答：学生の場合教師２名、社会人の場合は雇用主・上司の各１名で合わせて２名です。

Ｑ４：千葉市中央区＊＊町に在住しており、千葉市＊＊区の大学に通っております。この場合はどちらの区のロータリークラブに申請書を提出すればよいのでしょうか。また、一度に複数のクラブに申請書を提出することはできますか。

回答：家から近いクラブに、まずご連絡ください。受け付けていない場合は、地区内の近隣のクラブの推薦を受けてください（Q3を参照してください）。一度に複数のクラブに申請する事はできません。

Ｑ５：私は＊＊国の大学院に進学を考えております。＊＊国の公用語は○○語（英語以外）ですが、大学院での使用言語は英語です。また、大学院出願の際も英語の語学スコアの提出のみを求められました。さらに○○語が公用語ですが英語でも生活をすることはできます。この場合は英語の語学スコアを提出すればよいのでしょうか。

回答：英語のスコアを提出してください。

Ｑ６：私は＊＊国（進学希望国）の大学に10か月間交換留学をしておりました。その際の成績証明書の提出は必要でしょうか（もし必要だったとしても、交換留学先では成績証明書の原本を交換留学終了後1通しか発行してもらえないため、成績証明書のコピーを提出することになります）。

回答：規定されていません。ただし、10か月の交換留学の成果、また再度留学する理由が合格のポイントになりますので、ＰＲポイントとしてコピーを提出したほうが有利になることがあります。

Ｑ７：現在２校の大学院に出願しており、結果がわかるのが３月中旬ごろなのですが、その場合は参加申込書及び小論文に２校分の内容のことを記載してよいでしょうか。

回答：２校分の内容が含まれても問題はありません。

Ｑ８：成績証明書について、交換留学生の時の大学の成績書は原本１通しかないので、コピーの提出でよいか。

回答：提出はコピーで差し支えありません。選考試験で提示を求められた場合は原本の提示をお願いいたします（選考試験当日は持参をお願いします）。

Ｑ９：重点分野と目標の記載につきましてご教示ください。

回答：「７つの重点分野」から一つを選んで留学先の専攻科目、経験が重点項目に一致していることを記述ください。

Ｑ10：「重点分野と目標」の２問目（受講予定のコースのリストや、プログラムに関してウェブサイト上に記載されている詳細情報へのリンクなど、専攻科目の内容について記述して下さい）につき、大学院で学ぶ内容を具体的に記載する箇所との理解ですが、受講希望のクラス名なども記載した方が宜しいでしょうか。詳細情報としてどこまで記述すべきかご教示ください。

回答：重点項目と一致することがわかる受講クラスまで必要です。

Ｑ11：最寄りのロータリークラブから推薦をいただく必要があるということですが、必要書類を提出する前に内諾等（電話などで問い合わせておくなど）は必要でしょうか。申請にあたり、ロータリークラブから推薦を頂くまでのプロセスについて、教えていただけますと幸いです。

回答：近隣のロータリークラブ事務局の連絡先を、2790地区のホームページ等から調べてください。ロータリークラブによってはHPを持っていて、問い合わせができるところもあります。事務局に電話すれば進展すると思います。連絡が取れたら申請書を持って例会日等にクラブの推薦審査を受ける必要があります。

Ｑ12：ＩＥＬＴＳのスコアしか持っていませんが。

回答：ＴＯＥＦＬ換算表によるスコアの提出で結構です。

Ｑ13：奨学金のお金の流れを教えて下さい。また、振り込まれる時期について教えて下さい。

回答：（地）第2790地区の前年度（2023-24）の事業報告がロータリー財団（TRF）に承認された後、奨学金を含む、2024-25年度の事業に対しTRFより一括で地区ロータリー財団委員会に補助金が支給されます。その後、地区より申請クラブに振込を行い、クラブより奨学生の口座へ振込をお願い致します。例年８月上旬を予定しております。申請クラブは奨学生決定後、地区補助金奨学生専用のクラブ名義の銀行口座の開設をお願い致します。

　　　（グ）第2790地区の選抜試験に合格後、申込者は申請クラブと協力してTRFに申請書を提出します。TRFの承認が得られるとグローバル補助金奨学生に決定します。決定後、4週間ほどでTRFより奨学金が入金されます。申請クラブは奨学生決定後、グローバル補助金奨学生専用のクラブ名義の銀行口座の開設をお願いいたします。

Ｑ14：（グ）奨学金の種類と内容の分野の説明の中に、「下記の分野を海外の大学院または大学院レベルの研究機関で学ぶことが条件です」とありますが、大学院レベルの研究機関とは何かを教えて下さい。

回答：日本でいう理化学研究所、医療の特殊な研究機関（外国も同じ）、外国では南極など極寒地でなければできない研究機関、宇宙に関する研究機関、アフリカなど熱帯地域でなければできない研究機関、その他特殊な研究機関、また大学院ではない大学の付属の研究機関のことをいいます。

Ｑ15：（グ）2021-22年度よりグローバル補助金のTRFの上乗せ金額が100%から80%になりましたが、これによるグローバル補助金奨学生の支給金額に変更はありますか？

回答：グローバル補助金奨学生の支給金額は、今後TRFの上乗せ金額に変更があっても総額に変更はありません（支給金額の増減は別途検討されます）。